

平成22年度 高速道路無料化社会実験

[沖縄ブロック版]

平成22年6月15日
内閣府沖縄総合事務局
NEXCO西日本九州支社

無料化社会実験による物流コスト引下げ：那覇空港の

- ・那覇空港は、島嶼県沖縄における県内外の航空交通の拠点空港であり、沖縄本島と県内離島を結ぶハブ空港。
- ・東南アジアを中心とした地域に対する我が国の南玄関。

※H20年度貨物取扱量 約23万トン



那覇空港(豊見城名嘉地IC) ～名護市(許田IC)

[料金(大型車)]

①現行料金	②実験料金	①-②
1,500円	0円	▲1,500円

[所要時間]

①一般道 (70km)	②高速経由 (82km)	①-②
1時間46分	1時間16分	▲30分

- : 無料化社会実験区間
- : 無料で供用中区間
- : 一般道

※移動経路のみ

無料化社会実験で期待される観光の活性化：沖縄美ら海水族館の例

沖縄道の無料化社会実験により、那覇市内から「沖縄美ら海水族館※」へのアクセス性が向上し観光客数の増加が期待されます。

※平成21年度入館者数：2,790,649人



沖縄美ら海水族館



[所要時間]

①一般道 (90km)	②高速経由 (95km)	①－②
2時間11分	1時間45分	▲26分

[高速道路利用料金(那覇IC－許田IC・普通車)]

	①現況	②社会実験中	①－②
高速道路料金	1,000円	0円	▲1,000円

[水族館入場料を合わせた費用(那覇IC－許田IC・普通車)]

	①現況	②社会実験中	①－②
入場料＋往復 高速道路料金	3,800円	1,800円	▲2,000円

※入場料：大人1,800円

無料化社会実験で期待される効果：並行する一般道の渋滞緩和 [沖縄自動車道の例]

無料化社会実験により、多くの自動車は国道から沖縄自動車道へ転換し、国道58号における観光シーズンの渋滞緩和や所要時間の短縮が期待されます。

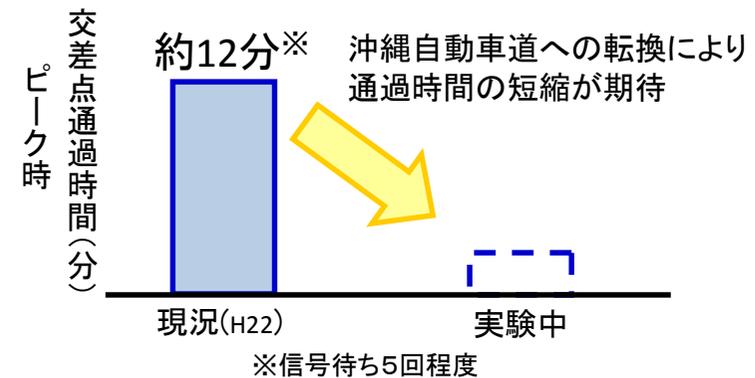
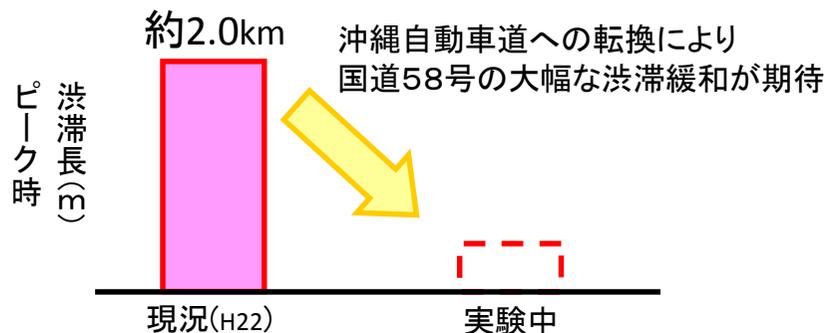


- 無料化社会実験区間
- 無料で供用中区間
- 並行一般道



沖縄県国頭郡恩納村(恩納交差点)

国道58号の現況と期待される効果(恩納交差点)



料金所の通行方法

○無料化社会実験中も、従来どおりの方法(有料時と同じ方法)で料金所を通行して下さい^{注)}

	入 口		出 口
現金利用者	一般 と表示のあるレーンを通行し、通行券を受け取り 		一般 と表示のあるレーンを通行し、ブースで一旦停止して、係員に通行券を渡す 
ETC利用者	事 前	入 口	出 口
	ETCカードを車載器に挿入  ※ETCカードを挿入しても、無料化社会実験区間の料金は課金されません	ETC専用レーンまたはETC混在レーンを徐行で通行 	ETC専用レーンまたはETC混在レーンを徐行で通行 

注) 社会実験として、効果把握や実験所要額の精算のため、正確な交通データの収集が必要であり、従来どおりの方法での通行をお願いするものです

※ 「二輪車(125cc以下)」「自転車」「歩行者」等については、従来どおり通行できません

※ 喜舎場スマートIC(ETC車専用IC)は、原付等の誤進入防止、正確な交通量把握のため、従来どおりETC車の軽自動車等と普通車のみの利用となります

通行方法に関する
お問合せ先

NEXCO西日本お客様センター(年中無休・24時間)
フリーコール 0120-924863